

四庫全書精華

邵華澤題



文
白
對
照
全
譯

中國文史出版社

SIKUQUANSHUJINGHUA

《四庫全書》是乾隆皇帝親自組織的我國歷史上一部規模最大的叢書。由總纂官紀昀（曉嵐）等畢生精力，率三百六十位一流學士成書于公元一七七二年。該書包括經、史、子、集四部，三千四百六十一種書目，七萬九千零三十九卷，總字數將近十億，可謂超級文化大典。成書後，先編寫了四個抄本，分藏于文源閣、文淵閣、文津閣、文溯閣（即「內廷四閣」或稱「北四閣」）；乾隆五十三年，又續抄三部，分貯于文匯閣、文宗閣、文瀾閣（即「浙江三閣」或稱「南三閣」）。這七部抄本，深藏秘府，世人很難窺及，之後又迭經戰亂，屢遭焚燬，文源閣、文宗閣、文瀾閣藏本已不復存世，文溯閣本曾遭日本侵略軍的搶掠，文瀾閣也一度散失，文淵閣本則于本世紀四十年代末被運到台灣收藏，這就使得幸存的《四庫全書》彌足珍貴。



四庫全書精華

陸

經部〔共六冊〕

中國文史出版社

目 录

孟 子

第二篇 公孙丑章句上（凡九章）

第一章	(1749)
第二章	(1754)
第三章	(1767)
第四章	(1768)
第五章	(1770)
第六章	(1772)
第七章	(1774)
第八章	(1776)
第九章	(1778)

第二篇 公孙丑章句下（凡十四章）

第一章	(1781)
第二章	(1783)

第三章	(1788)
第四章	(1789)
第五章	(1791)
第六章	(1793)
第七章	(1794)
第八章	(1796)
第九章	(1798)
第十章	(1801)
第十一章	(1804)
第十二章	(1806)
第十三章	(1808)
第十四章	(1809)

第三篇 滕文公章句上 (凡五章)

第一章	(1811)
第二章	(1813)
第三章	(1817)
第四章	(1823)
第五章	(1834)

第三篇 滕文公章句下 (凡十章)

第一章	(1838)
第二章	(1841)

目 录

第三章	(1842)
第四章	(1846)
第五章	(1848)
第六章	(1852)
第七章	(1853)
第八章	(1855)
第九章	(1856)
第十章	(1861)

第四篇 离娄章句上 (凡二十八章)

第一章	(1865)
第二章	(1869)
第三章	(1871)
第四章	(1872)
第五章	(1873)
第六章	(1873)
第七章	(1874)
第八章	(1877)
第九章	(1878)
第十章	(1880)
第十一章	(1881)
第十二章	(1882)
第十三章	(1883)

第十四章	(1884)
第十五章	(1886)
第十六章	(1886)
第十七章	(1887)
第十八章	(1889)
第十九章	(1890)
第二十章	(1891)
第二十一章	(1892)
第二十二章	(1892)
第二十三章	(1893)
第二十四章	(1893)
第二十五章	(1894)
第二十六章	(1895)
第二十七章	(1895)
第二十八章	(1896)

第四篇 离娄章句下 (凡三十三章)

第一章	(1898)
第二章	(1899)
第三章	(1900)
第四章	(1902)
第五章	(1902)
第六章	(1903)

目 录

第七章	(1903)
第八章	(1904)
第九章	(1904)
第十章	(1905)
第十一章	(1905)
第十二章	(1906)
第十三章	(1906)
第十四章	(1907)
第十五章	(1907)
第十六章	(1908)
第十七章	(1908)
第十八章	(1909)
第十九章	(1910)
第二十章	(1911)
第二十一章	(1912)
第二十二章	(1913)
第二十三章	(1913)
第二十四章	(1914)
第二十五章	(1916)
第二十六章	(1916)
第二十七章	(1918)
第二十八章	(1919)
第二十九章	(1921)

第三十章	(1922)
第三十一章	(1924)
第三十二章	(1926)
第三十三章	(1927)

第五篇 万章章句上 (凡九章)

第一章	(1929)
第二章	(1932)
第三章	(1936)
第四章	(1938)
第五章	(1942)
第六章	(1945)
第七章	(1949)
第八章	(1952)
第九章	(1954)

第五篇 万章章句下 (凡九章)

第一章	(1957)
第二章	(1960)
第三章	(1963)
第四章	(1966)
第五章	(1970)
第六章	(1971)

第七章	(1975)
第八章	(1979)
第九章	(1980)

第六篇 告子章句上 (凡二十章)

第一章	(1982)
第二章	(1983)
第三章	(1984)
第四章	(1985)
第五章	(1988)
第六章	(1990)
第七章	(1993)
第八章	(1995)
第九章	(1997)
第十章	(1999)
第十一章	(2002)
第十二章	(2002)
第十三章	(2003)
第十四章	(2004)
第十五章	(2005)
第十六章	(2007)
第十七章	(2007)
第十八章	(2009)

第十九章	(2009)
第二十章	(2010)

第六篇 告子章句下（凡十六章）

第一章	(2011)
第二章	(2013)
第三章	(2015)
第四章	(2017)
第五章	(2020)
第六章	(2021)
第七章	(2025)
第八章	(2029)
第九章	(2031)
第十章	(2032)
第十一章	(2034)
第十二章	(2035)
第十三章	(2035)
第十四章	(2037)
第十五章	(2039)
第十六章	(2041)

第七篇 尽心章句上（凡四十六章）

第一章	(2042)
-----------	--------

目 录

第二章	(2042)
第三章	(2043)
第四章	(2044)
第五章	(2044)
第六章	(2045)
第七章	(2045)
第八章	(2046)
第九章	(2046)
第十章	(2048)
第十一章	(2048)
第十二章	(2049)
第十三章	(2050)
第十四章	(2051)
第十五章	(2051)
第十六章	(2052)
第十七章	(2053)
第十八章	(2054)
第十九章	(2054)
第二十章	(2055)
第二十一章	(2056)
第二十二章	(2057)
第二十三章	(2058)
第二十四章	(2060)

第二十五章	(2061)
第二十六章	(2061)
第二十七章	(2062)
第二十八章	(2063)
第二十九章	(2064)
第三十章	(2064)
第三十一章	(2065)
第三十二章	(2066)
第三十三章	(2067)
第三十四章	(2068)
第三十五章	(2069)
第三十六章	(2070)
第三十七章	(2071)
第三十八章	(2072)
第三十九章	(2072)
第四十章	(2074)
第四十一章	(2075)
第四十二章	(2076)
第四十三章	(2076)
第四十四章	(2077)
第四十五章	(2077)
第四十六章	(2078)

第七篇 尽心章句下（凡三十八章）

第一章.....	(2080)
第二章	(2081)
第三章	(2081)
第四章	(2082)
第五章	(2084)
第六章	(2084)
第七章	(2085)
第八章	(2085)
第九章	(2086)
第十章	(2086)
第十一章	(2087)
第十二章	(2087)
第十三章	(2088)
第十四章	(2088)
第十五章	(2089)
第十六章	(2090)
第十七章	(2090)
第十八章	(2091)
第十九章	(2091)
第二十章	(2092)
第二十一章	(2093)

第二十二章	(2093)
第二十三章	(2094)
第二十四章	(2095)
第二十五章	(2097)
第二十六章	(2098)
第二十七章	(2099)
第二十八章	(2099)
第二十九章	(2100)
第三十章	(2100)
第三十一章	(2101)
第三十二章	(2103)
第三十三章	(2104)
第三十四章	(2105)
第三十五章	(2106)
第三十六章	(2106)
第三十七章	(2108)
第三十八章	(2112)

第二篇 公孙丑章句上(凡九章)

第一章

公孙丑^①问曰：“夫子当路^②于齐，管仲、晏子^③之功，可复许乎？”

孟子曰：“子诚齐人也，知管仲、晏子而已矣。或问乎曾西^④曰：‘吾子与子路^⑤孰贤？’曾西蹙然^⑥曰：‘吾先子之所畏^⑦也’曰：‘然则吾子与管仲孰贤？’曾西赧然^⑧不悦，曰：‘尔何曾^⑨比予于管仲！管仲得君，如彼其专也^⑩；行乎国政，如彼其久也；功烈，如彼其卑也^⑪。尔何曾比予于是！’”曰：“管仲，曾西之所不为也，而子为我愿之乎？”

曰：“管仲以其君霸，晏子以其君显。管仲、晏子，犹不足为与？”

曰：“以齐王，由反手也。”

曰：“若是，则弟子之惑滋甚。且以文王之德，百年而后崩^⑫，犹未洽于天下；武王、周公继之，然后大行。今言王若易然，则文王不足法与？”

曰：“文王何可当^⑬也！由汤至于武丁，贤圣之君六七作^⑭，天下归殷久矣，久则难变也。武丁朝诸侯，有天下，犹运之掌也。纣之去武丁未久也^⑮，其故家遗俗，流风善政，犹有存者；又有微子、微仲、王子比干、箕子、胶鬲^⑯——皆贤人也，相与辅相之，故久而后失之也。尺地莫非其有也，一民莫非其臣也；然而文王犹方百里起，是以难也。

“齐人有言曰：‘虽有智慧，不如乘势；虽有镃基^⑰，不如待时。’今时则易然也：夏后、殷、周之盛，地未有过千里者也^⑱，而齐有其地矣，鸡鸣狗吠相闻，而达乎四境，而齐有其民矣；地不改辟矣，民不改聚矣，行仁政而王，莫之能御也。且王者之不作，未有疏于此时者也^⑲，民之憔悴于虐政，未有甚于此时者也。饥者易为食，渴者易为饮。孔子曰：‘德之流行，速于置邮^⑳而传命。’当今之时，万乘之国行仁政，民之悦之，犹解倒悬也。故事半古之人，功必倍之，惟此时为然。”

【注释】

- ①公孙丑：姓公孙，名丑，孟子弟子。②当路：当权。③管仲、晏子：管仲，名夷吾，曾辅佐齐桓公建立霸业。晏子，指晏婴，字平仲，是齐景公的贤相。④曾西：曾参的孙子。⑤子路：孔子弟子仲由的字。⑥蹙(cù)然：不安的样子，也

可以解肃然起敬的样子。⑦先子：过去人们称已亡故的祖父或父亲，常常在前面加上个“先”字；这里的先子是曾西指他的祖父曾参。畏：敬畏。子路是孔门四友（颜回、端木赐、颛孙师、仲由）之一，所以曾参对他深表敬畏。⑧𤝵（fù 或 bò）然：恼怒的样子。⑨何曾（céng）：和“何乃”（“乃”是副词，有“竟”、“却”的意思）差不多，表示一种诧异、不愿接受的语气。⑩得君：是说到得君主的信任。齐桓公专一信任管仲达四十多年之久，所以这里说“如彼其专”、“如彼其久”。⑪功烈：功绩。管仲不辅佐齐桓公行王道而行霸道，所以曾西说他“功烈，如彼其卑也”。⑫百年而后崩：文王去世的时候是九十七岁，这里说百年是举它的整数。崩，古代天子死叫崩。⑬当：比并，媲美。⑭由汤至于武丁，贤圣之君六七作：汤、武丁，都是商代的贤君，由汤至武丁，中间比较突出的贤君，有太甲、太戊、祖乙、盘庚等，跟汤和武丁合起来算，一共是六个君主，孟子这里说“六七作”，是不定之辞。作，兴起。⑮纣之去武丁，未久也：从武丁到纣王共九代，所以说“未久”。⑯微子、微仲、王子比干、箕子、胶鬲：微子，名启，是纣王同母的哥哥；因为微子出生时，他的母亲还是处在妾的地位，所以只能算是纣王的庶兄。微仲，是微子的弟弟。王子比干，是纣王的叔父，他因为谏纣王被剖心而死。箕子，也是纣王的叔父，他看见纣王无道，比干被杀，于是装疯做了奴隶，被纣王所囚禁。孔子称微子、比干和箕子为三仁。胶鬲（gé），殷代的贤人，遇上纣王这样的乱世，便